

共生社会の実現に向けた障がい者の生涯学習支援事業

障がい者の学びの支援者研修会

学校卒業後の障がい者の学びの場を拡充することを目的とし、社会教育関係者と障がい福祉関係者が連携の意義を理解する。

また、参加者同士の強みを生かしながら、実現できる連携のあり方を検討するとともに、教育と福祉の支援者が交流を通してつながりをつくる。

第3回 障がい福祉関係者・社会教育関係者合同研修（申込締切8月19日）

第1回・第2回を受講していなくてもお申込みいただけます。

開催日程・場所

2026年 13:15～16:00

8月24日 月 下北文化会館

8月25日 火 HOCコネクト

8月31日 月 弘前市総合
学習センター

講義1「第1回研修会、第2回研修会の内容振り返り」

講義2「障がい者の学びの場を広げるための考え方と実践の
方向性」

放送大学 教授 松本 大 氏

演習「立場の違いから見える課題と可能性の共有」
青森明の星短期大学 准教授 棟方 梢 氏

研修概要

障がい福祉関係者

- 障がいの専門知識・技術（合理的配慮）
- ケアを通じた障がい者とのつながり

- 活動できる施設を探すことが難しい
- 余暇活動のバリエーションが少ない

長所

- 学びの専門知識・技術
- 地域とのつながり
- 公民館等の社会教育施設が活用できる

課題

- 公民館の利用者数が減っている
- 障がい者支援の経験が少ない（接点がない）

社会教育関係者

障がい者の学びの場を広げるため、何ができるか共に考えてみましょう。

申込
方法

第3回



第1回・第2回講義内容



事務局より

・Googleフォームでの申込みが難しい方は
下記の事務局まで連絡ください。

青森県教育庁生涯学習課企画振興グループ
TEL：017-734-9888（平日9:00～17:00）